

宇奈月モーツァルト音楽祭@東京



歌劇

モーツァルト作曲

ドン・ジョヴァンニ

演奏会形式 (ナレーション付き/ハイライト原語上演)



11周年を迎える
「宇奈月モーツァルト音楽祭」
初の東京公演配信決定!

フレッシュなソリストを迎え、コロナ禍における新しい市民オペラの在り方を摸索した渾身の舞台を、お見逃しなく!!

<2020年10月17日 配信決定!>

事前申込制・視聴料 1,000円

【視聴お申し込み】

<https://wakaiensouka-project.com>

(若い演奏家の為のプロジェクト)

指揮

横島勝人 (宇奈月モーツァルト音楽祭芸術監督)

管弦楽

モーツァルトオーケストラSelene (セレネ)

総合プロデュース

笈沼甲子 (ピアニスト・若い演奏家の為のプロジェクト主宰)

ステージマネージャー

根本 孝史

撮影・編集

甲 壮志



宇奈月温泉

主催：宇奈月モーツァルト音楽祭@東京 実行委員会

お問い合わせ、視聴お申し込み：若い演奏家の為のプロジェクト TEL 080 - 4534 - 6030



横島 勝人 (よこしま かつと) / 指揮

大阪・高槻市出身。大阪音楽大学在学中より、高槻市音楽団などで指揮活動を展開し、1990年から7年間に亘ってウィーンへ留学。98年にキリル・コンドラシン国際指揮者コンクールでベスト8に選ばれ、翌99年、ウィーン楽友協会ホールでのトーンクンストラ交響楽団との演奏会において、ベートーヴェン交響曲第9番を指揮してウィーンデビューを果たした。2000年に小澤征爾音楽塾オペラプロジェクトI、さらにII、IIIで、アシスタント及び合唱指揮を務める。06年には、ウィーンとプラハでモーツァルト生誕250年「レクイエム・ガラ」特別演奏会でタクトを振り、絶賛を博した。09年、11年、15年、ベルリン、プラハ、ローマの「国境なき合唱団&ベルリン・シンフォニエッタ」チャリティー公演等で、ベートーヴェン「第

九」を指揮している。

ダイナミックさと繊細さを併せ持つ横島の指揮は、聴く者を、音楽そのものが持つ深い感動へと導く。温厚な人柄と情熱的かつ的確な指示によって、奏者の力量を引き出し、やがて聴衆と渾然一体化するその音楽は、多くの奏者・聴衆から熱い支持を得ている。

富山県での活動は、2006年「黒部で第九を歌う会」のベートーヴェン交響曲第9番を皮切りに、ほぼ隔年で黒部市国際文化センター「コラーレ」を会場に公演を行っている。2007年から2009年にかけては、富山県オーケストラ連盟の「オーケストラフェスティバル」において、150人の大編成オーケストラを富山市オーバードホールで指揮。また、2010年より始まった「宇奈月モーツァルト音楽祭」の立ち上げに関わり、ザルツブルクに似た宇奈月温泉を舞台にしたユニークな音楽イベントの芸術監督として、地元はもとより、富山県外の多くの演奏家・聴衆からも支持される音楽祭に成長させている。

現在、地域から普遍的・国際的な音楽を発信する活動にも力を注いでおり、2008年には、松本市で、モーツァルトの交響曲全52曲を10年かけて演奏する「モーツァルト交響曲・全曲演奏会」の芸術監督就任。理想は、ウィーンのように、地域全体が音楽を支え、楽しむ場となること。また、若手を含む音楽家の自立および団結を目的とする組織を立ち上げ、活動を展開中である。



ドン・ジョヴァンニ
大谷 洸俊
(おたにひろとし)



レポレッロ
後藤 春馬
(ごとうかずま)



騎士長
中村 大志
(なかむらひろし)



ドンナ・アンナ
岩崎 香
(いわざきかおり)



ドン・オッターヴィオ
荒木 俊雅
(あらかとしまさ)



ドンナ・エルヴィラ
乾 ひろこ
(いぬいひろこ)



ツェルリーナ
上島 春菜子
(うわじまはなこ)



マゼット
井出 壮志朗
(いでそうしろう)